梅園橋（うめぞのばし）

『澤田政廣記念美術館』から『和風庭園』『韓国庭園』方面へ続く連絡橋。橋上からは園内を一望することができます。

熱海市立澤田政廣記念美術館

文化勲章受章者・熱海市名誉市民である熱海が生んだ偉大なる芸術家澤田政廣の作品を多数展示。93年間の生涯における作品は、多くの木彫作品を始め、油絵・リトグラフ・水墨画・陶画・書と極めて多彩です。生命感と詩情にあふれた数千点の作品を収蔵展示しています。

入館料 大人 380円／中学生・高校生 250円
開館時間 9：00～16：30
休館日 月曜日（年末休館あり★梅まつり期間中は無休）
お問い合せ 0557-81-9211

Events 熱海梅園イベント

春 梅園「梅まつり」 1月初旬～3月初旬
日本一早咲きの梅で知られる梅まつり。
※期間中は足湯の開設など様々な催しが行われます。

夏 ほたる観賞のゆうべ 6月
梅園・初川の清流でほたるが乱舞。

秋 梅園「もみじまつり」 11月中旬～12月上旬
日本一遅いといわれる熱海の紅葉。
※期間中は足湯の開設など様々な催しが行われます。

Admission 梅まつり開催期間の入園料

有料期間 梅まつり開催期間
有料時間 8：30～16：00

※左記以外の入園は無料となります。

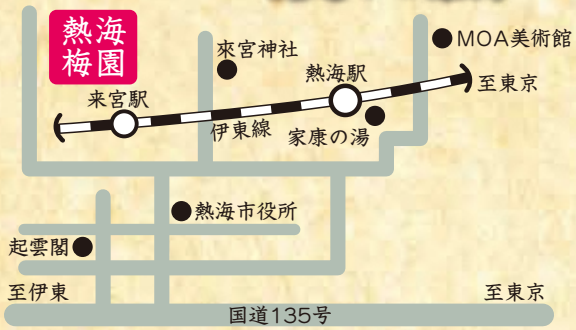
入園料	（一人あたり）
中学生以下	無　料
熱海市民（別荘等所有者を含む）、湯河原町民及び熱海市内宿泊施設宿泊者	100円
一般	300円
団体（11名以上）	200円

◆熱海市民（別荘等所有者を含む）、湯河原町民の方は市民施設利用証など、住所の確認できる物をご提示下さい。

◆熱海市内宿泊施設宿泊者の方は、宿泊証明書・予約表または宿泊施設の領収書等をご提示下さい。

●お願い　園内は分煙を実施しています。喫煙は指定の場所でお願いします。

Directions 交通のご案内



JR熱海駅より　●路線バス／「相の原方面行き」約15分「梅園」下車　●タクシー／約10分　●徒歩／約30分
JR伊東線来宮駅より　徒歩／約10分
お車をご利用の場合　国道135号線から県道11号線「箱根方面」
※イベント開催期間以外梅園の駐車場はありません。

Tourist Sites in the Vicinity 付近の名所・文化施設

來宮神社 来福・縁起の神として古くから信仰され、近年ではパワースポットとして注目を集めています。樹齢2千年を超えるご神木「大楠」は全国2位の巨樹認定を受けています。　★梅園から徒歩で…約10分

起雲閣 多くの文人墨客が訪れた、伝統ある和風旅館を、熱海市が所有・公開。　★梅園からお車で…約10分

七湯 熱海市制60周年事業として、熱海温泉の歴史を築いてきた熱海七湯を復元し、湯けむりがあがる情緒豊かな当時の熱海温泉の状況を演出しています。※「小沢の湯」では蒸気を利用して温泉たまご等作れます。

家康の湯 源泉かけ流しの足湯施設。（JR熱海駅前）

お問い合わせ　熱海市観光建設部公園緑地課
☎0557-86-6218

2024.12

Outline 梅園の概要

梅園の歴史

明治はじめ、医祖長与専斎先生が「国民の健康の元をつくるには温泉と自然に親しむことが第一」と、熱海梅園を開くことを提唱。横浜の豪商茂木惣兵衛氏らがこれに応えて、1886年に今の梅園のあるところ山林二町五反（2.5ヘクタール）を開いて、梅・松・桜・桃・楓・杉・柿・柳など3千本を植えたのがはじまり。
平成19年より篤志家の寄附によるリニューアル工事（早咲き梅の活性化や生育環境の改善）が行われ、梅やモミジが見やすくなり、「日本一早咲きの梅」、「日本一遅い紅葉」に相応しい公園に生まれ変わりました。

Facilities 梅園の施設

中山晋平記念館

「雨降りお月さん」「波浮の港」「東京音頭」など数々のヒット曲を作り出した中山晋平が晩年を過ごした熱海市西山の住居を、梅園内に移築したものです。館内には作曲に使用したピアノや、直筆の譜面などが展示されています。

開館時間　10:00～16:00（梅まつり期間）
10:00～15:30（上記期間以外）

休館日　木曜日（年末休館あり）
※梅まつり期間中は無休

香林亭

美しい梅園を眺めながら、お茶会や休憩場所としてご利用いただけます。（予約制・有料）

お問い合せ　0557-86-6218

韓国庭園

2000年9月23日に行なわれた森喜朗内閣総理大臣と金大中大統領による日韓首脳会議の翌日、両首脳が熱海梅園を訪れ、園内を散策し歓談されました。
日韓友好の絆を深めたこの会談を記念し、日本国と韓国の友好と世界の平和が永久に続くことを願い、朝鮮時代の伝統様式と手法を取り入れて作られたのが韓国庭園です。

拝観時間　8:30～16:00

Places of Scenic Beauty 梅園の名所・名勝・名木

梅園 梅見の滝

西側の石畳の道を通り、モミジの小怪を抜けたところに位置する梅見の滝。
正面だけでなく、滝の裏側を通行でき、流れ落ちる滝の内側から園内を観賞できます。

梅見の滝

梅園五橋《漸佳（ざんか）・迎月（げいげつ）・雙眉（そうび）・香浮（こうふ）・駐杖（ちゅうじょう）》

第一の橋を過ぎ、一歩一歩進んでいくと佳境に入る。名付けて「漸佳」という。第二の橋に入る。眼界さえぎるものなく、立って月の出を見るによい。「迎月」という。その梅林の表にあるものは「香浮」といい、流れ分かれて横に並ぶ二つの橋を「雙眉」という。数歩また一つの橋を架け梅林を背に行く者必ず佇む「駐杖」という。（続熱海風土記より）

駐杖橋

雙眉橋

句碑

武田鶯塘　句碑

❖松尾芭蕉
「梅が香にのっと日の出る　山路かな」

❖武田鶯塘
「夏すでに　張る汐の　迅さかな」

❖波多野光雨
「月光は　流れに砕け　河底なく」

❖詠人不知
「梅一輪　南枝一輪　また一輪」

記念碑

- 茂木氏梅園記の碑
- やすらぎの塔
- 中山晋平追憶碑
- 雨宮敬次郎翁碑
- 小松勇次像
- 朴敬元飛行士記念碑

茂木氏梅園記の碑

梅園七名木

- 三ツ子樟
- 根なし梅
- 腰掛欅
- 供養梅
- 石割榊
- 貫一お宮の梅
- 石乗もみじ

Baien Map 梅園マップ